

別紙資料2「事業予定地のユーティリティ」

1. 事業予定地のユーティリティ

【電気】	電圧[V]	予備 MCCB	想定設備容量	備考
単相 3 線 (電灯)	210-105	100AF,100AT	20kW 以下	所内電灯変圧器 100kVA
三相 3 線 (動力)	400	225AF,225AT	100kW 以下	動力変圧器 500kVA

- ・インバータ等を含む逆変換装置を導入する場合は機器側で高調波対策を考慮すること。
- ・電気室受変電設備の予備 MCCB から 2 次側の配線については工事請負事業者で施工すること。
- ・配電線路について県と協議すること。

【水】	濁度	pH	想定使用量	備考
洗浄水 (工水) ※1	20 以下	6.5~8.0	協議による	使用機器または工具の洗浄を想定
水道水 (上水)	富士市水質管理基準による		少量	手洗い程度を想定

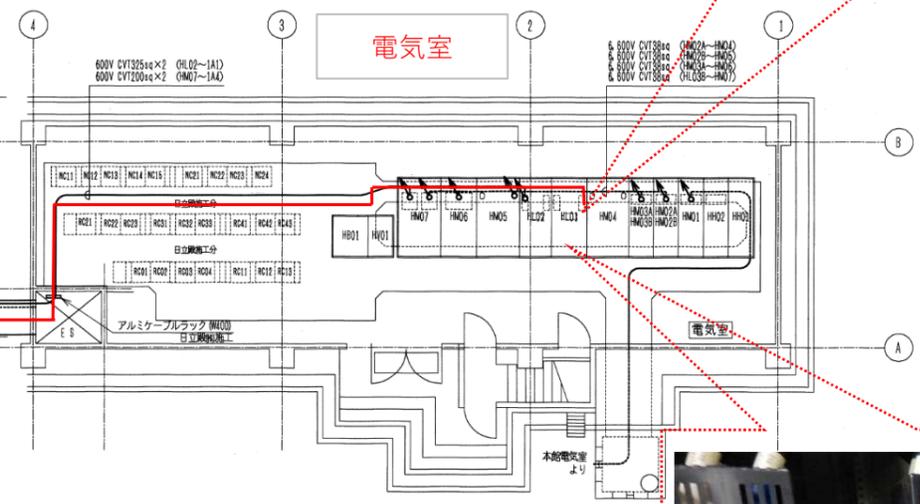
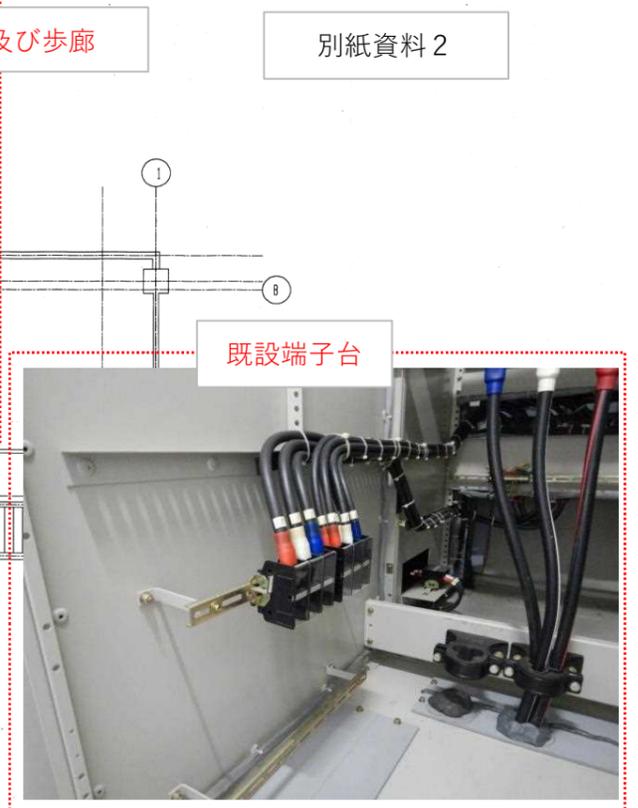
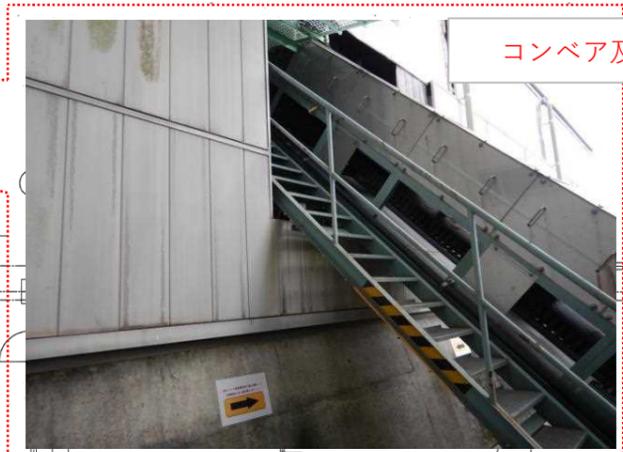
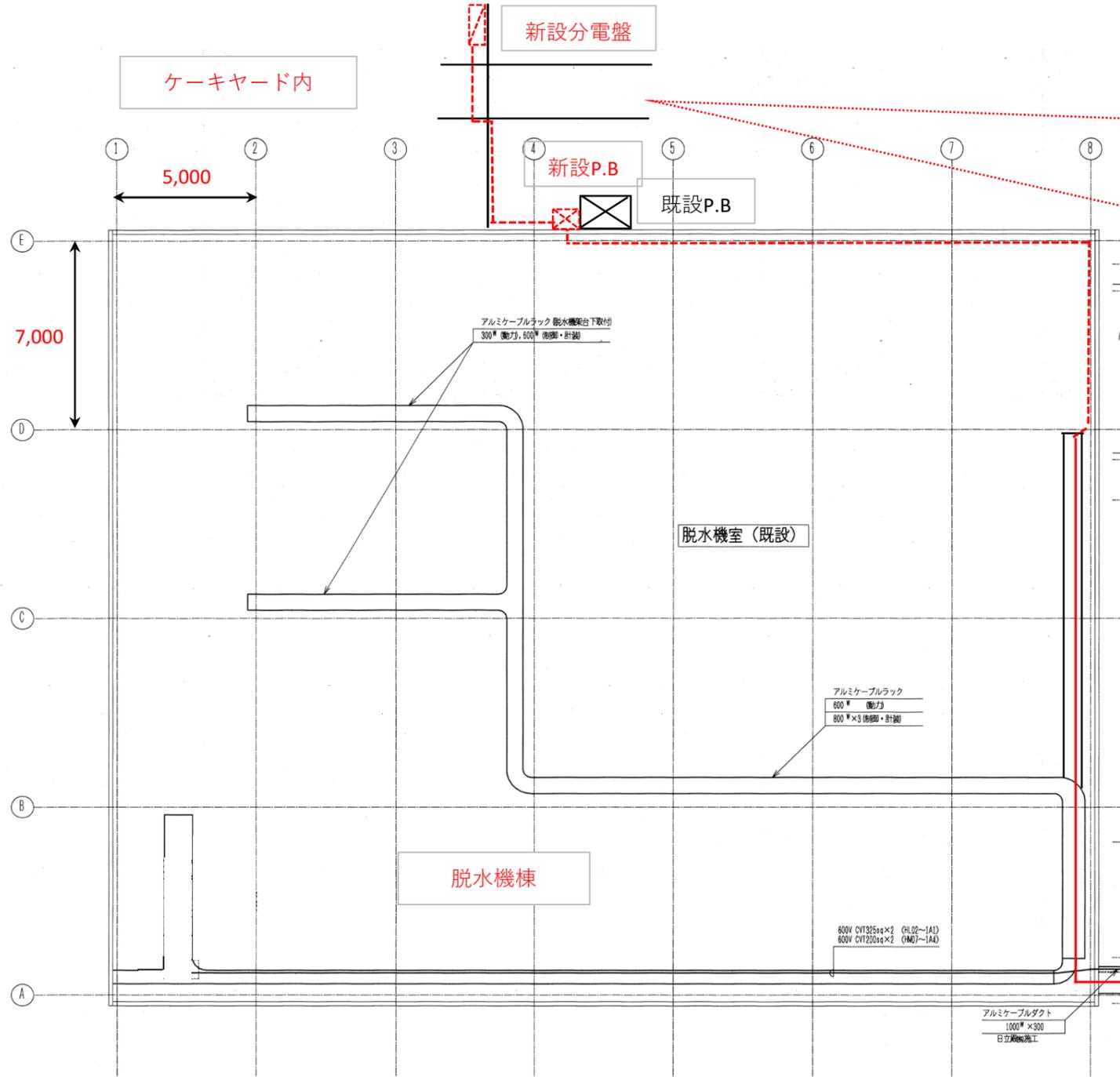
- ・洗浄水配管の分岐及びその他必要な配管工事は工事請負事業者にて行うこと。
- ・水道水は別途県が委託する汚泥処理施設の受託者と共用とする。
- ・場内の高架水槽 (約 29[m]) による供給のため、使用時は水圧を考慮すること。

※1 洗浄水とは場内にて浄水した水のこと。



控え室

- ・面積：約 21 m²
- ・休憩室として利用可能
- ・100[V]コンセント有
- ・空調設備有



ケーキヤード内で動力を利用するには、電気室受変電設備HL01またはHL02の端子台より2次側からの配線が必要です。
一例ですが、配線ルートを参考に示します。このルートで施工する場合は「(新設)」部分に既設配管等が存在しないため、金属電線管等での配線となります。

脱水機棟平面図 S=1/100

ケーブルNO	ケーブルNO	ケーブル布設区間	
		目	至
98-HO1	6, 600V CVT 38sq	汚泥処理機電盤	HMO1
98-HO2	6, 600V CVT 38sq	HMO2A	HMO4
98-HO3	6, 600V CVT 38sq	HMO2B	HMO5
98-HO4	6, 600V CVT 38sq	HMO3A	HMO6
98-HO5	6, 600V CVT 38sq	HMO3B	HMO7

凡例

- 既設ラックまたは既設ピット
- - - - 電線管等 (新設)

1階平面図 S=1/100

別紙資料 2

予備ブレーカー 3台程度
各MCCB 225AF/225AT